



みのり

No. 110

経営理念 Management Philosophy

花のように 優しく 誠実に

私たちはみのりの精神である慈愛・奉仕・研究を基本精神とし、地域・社会より愛され、認められる法人をめざし、社会福祉事業の担い手として、地域・社会へ貢献します。

掲載内容

- 2 巻頭言、ふくふく認証
- 3 にじホーム開所、つつじ祭り etc
- 4-5 日出障がい福祉部個室化改修・増築工事完了、人材育成とスキルアップ
- 6 新人職員紹介、懇親会、大分県移住促進事業
- 7 令和6年度収支決算、事業報告 etc
- 8 令和7年度人事発令、資格取得者の紹介、産後パパ休暇取得者紹介

発行日

2025年9月

発行者

社会福祉法人 みのり村

印刷

(株) 電子印刷センター

第21回

みのり村作品展

を開催します

～みのり村を利用する方のアート作品を
発信する場です。皆さま是非お越しください～

開催期間：令和7年11月21日から11月25日までの5日間

開催場所：大分市 アートプラザ

テ－マ：扉をひらいてください

ウェルビーイングな社会へ

本部 事務局長 兼
杵築障がい福祉部 拠点長

松岡 敬一

「十年樹木、百年樹人」木を育てるには10年、人を育てるには100年を要するという意味の中国の格言です。これが今現実のものとなりつつあります。人生100年時代の到来です。

人生100年。私たちはどのように生きるか。これからの社会にとって重要なキーワードとされているのが最近よく聞く「ウェルビーイング」です。【(Well-being) Well (よい) と being (状態) からなる言葉】世界保健機構では、ウェルビーイングのことを、「個人や社会の全てが満たされた良い状態」と紹介されています。多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じ、地域、社会全体が豊かさを感じられる状態です。SDGsの3番目の目標である「すべての人に健康と福祉を」にもこの言葉が含まれています。

経済が発展・成熟した現在、一人ひとりの心の豊かさや幸福を重視する価値観、つまり「実感できる豊かさ」が求められています。

しかし、私たちを取り巻く環境は、大きく変化しています。著しい気候変動。自然災害の頻発。コロナ感染症の発生。戦争等々今まで経験したことのないことが起こり、普通と思っていたことが普通ではなくなりました。

不確実な時代の中で、私たちは今一度原点を見つめ直す時に来ていると思っています。

障がい、国籍、性別、年齢に関係なく一人ひとりが、心の豊かさや幸福を感じる価値観を想起したとき、私は篤志家であるみのり村創設者の「人が人を大事にする」言葉が自然と脳裏に浮かびました。みのり村の綱領でもある「社会全体が幸福になる福祉社会の実現」こそ普遍的な源泉と考えます。

ウェルビーイングは一人ひとり異なります。今の自分にとってのウェルビーイングは何かを考えて行くことが大切だと思います。

人生100年時代を自分らしく生きるために。



障がい福祉分野「ふくふく認証」を取得!!

障がい福祉分野の「おおいた働きやすくやりのある福祉・介護の職場認証制度(障がい福祉分野)」の認証を取得しました。

令和7年3月27日、大分県庁にて開かれた交付式では、大木理事長が佐藤知事より認証書を頂きました。

みのり村は、令和5年3月23日に高齢者福祉部でも認証を取得しています。(3月27日)

ふくふく認証：人材育成や職場環境の改善等の取組みを積極的に行っている大分県内の介護事業者を「働きやすくやりのある介護事業者」として認証する制度です。



佐藤知事(左)、大木理事長(右)

住宅型有料老人ホーム 菩提樹（にじホーム）が開所しました



自分の時間をゆっくり過ごすことができます



テープカット（開所式）

特別養護老人ホーム菩提樹の一角に「にじホーム」を開所致しました。

5月1日に開催した式典では、大木理事長が「入居されるご利用者様のニーズに応え、安心して過ごせる環境を提供できるよう、全職員一同、心を込めて取り組んでもらいたい。」と開所に至るまでの想いを語りました。

また、有料老人ホームの榮木管理者は、施設スタッフを紹介、ご利用者様のために皆さんのご協力を仰ぎ喜ばれるホームを作りたいと意気込みを述べました。

にじホームの特徴

「花のように優しく誠実に」のスローガンのもと、親切・丁寧をモットーに、ご入居された方の自立した生活をサポートします。

- ・ご入居された方がくつろげる広々とした共同スペースがある
- ・プライバシーが確保され、周囲の音や懸念を気にせず、落ち着いて過ごせる個室空間
- ・日常生活を安心して安全に過ごせるように設置した補助具や手すり・クローゼット、エアコンを設置

「第40回 城下かれい祭り」に協賛いたしました



第40回 みのり村つつじ祭りを開催しました!! ~ご利用者の笑顔で作る元気の輪~

令和7年4月19日(土)、晴天に恵まれた中、つつじ祭りを開催しました。

当日は、ご利用者を中心に多くの方々に参加していただきました。会場内に設けた輪投げなどのゲームコーナーや、村の生産品を販売するコーナーには、楽しそうに並ぶご利用者の姿が見られ、皆様お祭りをエンジョイしていました。

皆様のおかげで会場は笑顔溢れる素敵な1日となりました。今年も無事つつじ祭りを開催でき、誠にありがとうございました。



入所施設 個室化改修・増築工事が完成しました



今年1月から着工した「日出障がい福祉部第2みのり学園・白百合園個室化改修・増築工事」が、7月31日に完成しました。

日出障がい福祉部の入所3施設（第1みのり学園、第2みのり学園、白百合園）は完全個室となり、今まで以上にご利用者のプライバシーが確保され、静かな環境でサービスを提供できるようになりました。

管理棟中庭は、レンガタイルを敷くことでより開放的になり、光と風が感じられる空間となりました。中庭中央には、面会やミーティングなど様々な用途で活用できる多目的ルームを整備。今後、さまざまな場面での活用が期待できます。



人材育成とスキルアップ



障がいがある人の食事支援 『摂食指導』研修会

NPO法人摂食コミュニケーション・ネットワーク理事長として摂食カウンセラーの中島知夏子先生をお招きして、障がいがある人の食事支援について研修会を開催しました。

研修会には、管理者、生活支援員、介護職員、看護師、管理栄養士他総勢約40名が参加しました。障がいがある方、高齢者の方が「美味しい」と感じる食事、どうしたら食べる喜びを伝えられるか？「食」という視点から生活介護施設としての役割を改めて学ぶ、大変有意義な研修でした。（5月14日）



食事支援について説明する中島先生

歯科衛生士による内部講習会を実施

日出部のみのりホールにて、保健委員会主催の内部職員講習会を行いました。

現在介護支援専門員兼歯科衛生士としてご活躍中の原徳美先生を講師としてお迎えし、22名の職員が『ご利用者の口腔ケア』をテーマに実践形式での講義を受講しました。

前半はスライドや実践で基本的なケアを教わり、後半は実際にご利用者のケアについて、個々に応じた具体的なケア方法や用具の選び方等を教わりました。職員からの質問に一つひとつ丁寧に答え頂き、これまでの口腔ケアを改めて見直す良い機会となりました。受講後のアンケートでは、「新たな発見や学びがあった」、「口腔ケアの大事さが分かった」という意見が多く見られました。



摂食カウンセラーの原先生

（2月27日）

技能実習生 “クリスティン” 介護福祉士資格取得

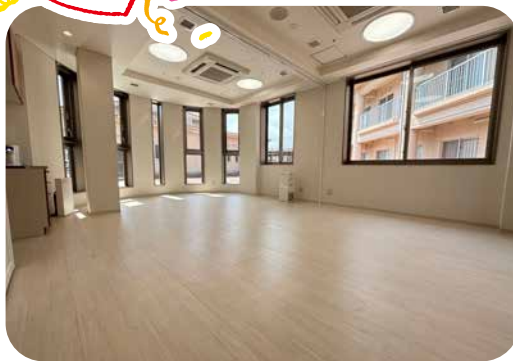
みのり村
“初”



資格取得祝金をお渡ししました



日出障がい福祉部



多目的ルーム



パネルドアで間仕切り、様々な用途で使用できます。



『利用者本位を実現する 専門職として』

Healing forest「癒しの森」明石二郎様をみのり学園にお招きして「障がい者施設での虐待防止・身体拘束」『利用者本位』を実現する専門職として」をテーマに、職員内部研修を実施しました。

明石様のお人柄と体験談を交えたお話に引き込まれながら、多くの気づきに繋がりました。

「福祉従事者の価値観」のもと、ノーマライゼーションという人間としてあたりまえの生活を実践していくために、「利用者本位」の視点から普段行なっている支援を見つめ直す貴重な機会となりました。

(1月29日)



スタッフに語り掛ける明石様

2025年度別府大学 トップマネジメント講話

『別府大学トップマネジメント講話』にみのり村大木理事が講師として出席しました。

学生や聴講者合わせて200人を超える方々対象に「地域社会のインフラとして」というテーマでお話をさせて頂きました。

社会福祉法人が担っている役割の説明や地域のインフラ機能を果たしていることなど、みのり村の取組みについても紹介させて頂き、与えられた1時間半の時間があっという間に過ぎた感じがしました。

講話の後の質問も考えさせられる内容があり、学生の方の考えなどにも触れることが出来ました。

今後も、このような機会を通して幅広い啓発活動に努めていきたいと思っています。

(5月14日)



学生と向き合う大木昌太郎理事

令和7年度 みのり村入村式～新人職員辞令交付式～

令和7年4月1日（火）みのり村本部にて入村式を執り行いました。

今年度は3名の新入職員が真新しいスーツを身に纏い、新しい一歩を踏み出しました。

入村式では大木理事長より辞令が交付され、新人職員を代表して橋本一花さん(22)から「新人職員とし

てこの場に参加でき、とても光栄です。

「一日でも早くみのり村に貢献出来るよう精進していきたい。」と決意を語りました。

これからみのり村の職員として、共に頑張っていきましょう！



3名の新入職員が入職しました



満開の桜の木の下で

新人職員自己紹介

さとう せな
佐藤 星奈

趣味

ゲーム、ピアノ演奏、睡眠

自分を一言で

素直で元気でマイペース

目標

ひとつひとつ着実に仕事を覚えていきます



はしもと ひみか
橋本 一花

趣味

歌と睡眠

自分を一言で

笑顔の絶えないマイペース人間

目標

笑顔を保ちながら全力で頑張ります



しもだ ともき
下田 朋輝

趣味

バスケットボール、筋トレ

自分を一言で

怖がりだが、やる時はやる

目標

早く社会人の仲間入りをしたい



**大分県移住推進事業
「介護職バスツアー」の
見学を受け入れました**

令和7年6月26日（木）特別養護老人ホーム菩提樹に、大分県介護職バス移住ツアーの利用者7名が見えました。本事業は、大分への移住と、介護職への就職を検討する方を対象に、移住支援や就職のサポートするもので、「ふくふく認証」を取得している当施設が、大分県より見学対象施設として選ばれました。

見学の様子は、YouTubeブケアきょう【介護のためのチャンネル】大分県移住したくなる施設見学バスツアーに密着！（5分17秒から）で放映されます。



菩提樹の魅力をアピールするスタッフ

会場には、新人職員や先輩職員、上司、外国人技能実習生同士が笑顔で談笑する姿が多くみられ、絆を深めることができました。



令和6年度採用外国人技能実習生

6年ぶりの「新人歓迎懇親会」を開催!!

令和7年6月28日（土）別府市のホテルサンバリアアネックスにて、「みのり村職員歓迎懇親会」を開催しました。

理事長からの歓迎挨拶の後、乾杯をかわきりに会がスタート。豪華な料理に舌鼓を打ちながら、参加した約200名が懇親を図りました。



6年ぶりの開催に「かんばんーい!!」

令和 6 年度 収支決算

単位：円

貸借対照表の要旨	
科目	金額
資産の部	
流動資産	2,042,439,009
固定資産	1,531,086,196
その他の固定資産	3,240,371,864
資産の部合計	6,813,897,069
負債の部	
流動負債	128,185,739
固定負債	89,043,306
負債の部合計	217,229,045
純資産の部	
基本金	644,208,142
国庫補助金等特別積立金	535,834,305
その他の積立金	2,676,066,346
次期繰越活動増減差額	2,740,559,231
負債及び純資産の部合計	6,813,897,069

事業活動計算書の要旨		
	科目	金額
増減	サービス活動収益	1,647,437,826
	サービス活動費用	1,523,379,777
	サービス活動増減差額	124,058,049
増減	サービス活動外収益	16,782,049
	サービス活動外費用	10,241,553
	サービス活動外増減差額	6,540,496
	経常増減差額	130,598,545
特別増減	特別収益	9,477,000
	特別費用	9,477,004
	特別増減差額	-4
	当期活動増減差額	130,598,541
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額	2,738,021,311
	当期末繰越活動増減差額	2,868,619,852
	基本金取崩	0
	その他の積立金取崩	817,151
	その他の積立金積立額	128,877,772
	次期繰越活動増減差額	2,740,559,231

資金収支計算書の要旨		
	科目	金額
事業活動による収支	事業活動収入	1,663,675,875
	事業活動支出	1,428,762,025
	事業活動資金収支差額	234,913,850
施設整備等による収支	施設整備等収入	11,779,536
	施設整備等支出	93,571,566
	施設整備等資金収支差額	-81,792,030
その他の活動による収支	その他の活動による収入	8,121,245
	その他の活動支出	145,056,446
	その他の活動資金収支差額	-136,935,201
	当期資金収支差額合計	16,186,619
	前期末支払資金残高	1,949,415,643
	当期末支払資金残高	1,965,602,262

令和 6 年度事業報告書（概要）

当法人は、福祉制度の維持を可能にするため、みのり村中期計画「みのり村 未来ステージプラン 2024」に沿って、事業活動を行いました。以下に報告致します。

1. 主な取り組み実施項目

(1) サービスの質、専門性の維持・向上

今年度は、管理職を対象にハラスメント研修を行い、ハラスメントに対する正しい理解と意識の浸透を促しました。また、新入職員向けの介護技術研修は、各拠点が行い、課題の共通理解や解決を図ることができました。

令和 6 年 11 月に開催した第 24 回みのり村実践研究発表会では、各施設事業所の課題解決に向けた事例をプレゼンテーションし、参加者同士の意見交換と情報共有を図ることができました。

児童発達支援センター「プリンちゃん」では、総合的な支援の推進と提供する支援の見える化を図るため、支援プログラムや自己評価表を公表し、支援の質の向上や地域のニーズの把握をしました。

(2) 人材の確保・育成・定着の取組み

新規学卒者の採用は少子化の影響を受け厳しい状況が続いています。人材確保のため受け入れを始めた外国人技能実習生は、新たに 8 名増え、現在では 17 名（特定技能含む）になります。

令和 6 年度は、大分県に法人の働きやすさと女性活躍が認められ、「おおい働きやすくやりのある福祉・介護の職場認証制度（障がい福祉分野ふくふく認証）」と「女性活躍応援県おおい認証企業（おおいキャリアール）」の認証を頂きました。ふくふく認証は、障がいと高齢者の両分野での認証となりました。

(3) 地域とつながる取組み

つつじ祭りやみのり村作品展など法人の地域交流行事を、開催方法や規模を見直し開催することができました。

(4) 時代の変化に対応する経営体制の強化

地域の自立した生活を送れる高齢者や軽度の要介護者へ安心できる生活環境を提供する「住宅型有料老人ホーム菩提樹」を開所しました。

令和 7 年度事業計画

「時代の変化に柔軟に対応する経営体制の構築」を事業目標に以下の重点テーマに取り組みます。

- (1) サービスの質、専門性の維持、向上
- (2) 人材の確保・育成・定着の取組み
- (3) 地域とつながる取組み
- (4) 時代の変化に対応する経営体制の強化

令和 7 年度
福祉サービス相談委員会
を開催しました



(7月25日)

総合福祉ケアサポートセンター みのり村

- ・特別養護老人ホーム菩提樹
- ・ショートステイ事業（空床型）
- ・住宅型有料老人ホーム菩提樹
- ・菩提樹デイ「風と樹々と空と」
- ・ケアプランセンターぼだいじゅ
- ・ホームヘルプステーション ぼだいじゅ
- ・配食サービス
- ・介護・福祉タクシー
- ・児童発達支援センター「プリンちゃん」
- ・障がい者支援施設 第1みのり学園
- ・障がい者支援施設 第2みのり学園
- ・障がい者支援施設 白萩園
- ・みのりスマイル
- ・みのり村 M プラザ（相談支援）
- ・障がい者支援施設 白萩園
- ・ワークセンター「誠」
- ・いち押し工房
- ・えむほガーデン（Café m・歩っ・えん）
- ・グループホーム みのり村
- ・交流センター アクト響ホール

障がい児から成人、そして老後までの
安心トータルサポート

編集後記



まだまだ暑い日が続きますが、夕暮れ時の虫の鳴き声に、秋の気配を感じるようになりました。秋といえば、山の幸や海の幸など色んな食べ物が美味しい季節です。特に、カボスを搾っていただくキノコやサンマは格別です。今のうちにカボスを購入して、秋本番に備えたいですね

広報担当

編集・発行／本部人事企画課

〒 873-0013
大分県杵築市大字日野 1921 番地の 7
電話：0978-66-1200
FAX：0978-62-2974
URL <http://www.minorimura.or.jp/>
※写真掲載には、
本人の了解を得ております。

産後パパ休暇を取得!!

就労支援員 後藤太希さんが16日間
取得しました。



令和7年度 人事発令

令和7年4月1日付

新	氏 名	旧
菩提樹施設長 兼 住宅型有料老人ホーム菩提樹 管理者	榮木 たまみ	菩提樹 施設長
ワークセンター「誠」係長 兼 白萩農園	須賀 裕章	ワークセンター「誠」主幹 兼 白萩農園
総合相談支援 M プラザ 主任	後藤 晴美	総合相談支援 M・プラザ Kituki
杵築障がい福祉部 総務課 主任	桐 久恵	杵築障がい福祉部 総務課
第2みのり学園	渡辺 真也	ワークセンター「誠」
白萩園	岡本 直之	第2みのり学園
ワークセンター「誠」	井上 竜樹	白萩園
菩提樹施設サービス課 ケアマネージャー 兼 住宅型有料老人ホーム菩提樹	下地 智子	高齢者福祉部 在宅支援課
菩提樹 施設サービス課	渡部 量子	菩提樹デイサービスセンター
本部事務局	成徳 晃進	杵築障がい福祉部 総務課
住宅型有料老人ホーム菩提樹	徳永真知子	菩提樹 施設サービス課
同	荒木 かおり	同

令和7年6月1日付、7月1日付

新	氏 名	旧
みのり村グループホーム世話人 兼 白萩園	小野 節子	ワークセンター「誠」
みのりスマイル	後藤 太希	ワークセンター「誠」
ワークセンター「誠」	森崎 浩紀	みのりスマイル
杵築障がい福祉部 総務課	高森 一暢	本部事務局

令和6年度 資格取得者の紹介

所 属	氏 名	資格名
第2みのり学園	岐部 亘	介護福祉士
白萩園	西村優之介	社会福祉士
白萩園	新田 優貴	介護福祉士
白萩園	木下美津子	//
白萩園	高森 一暢	社会福祉法人経営実務検定
菩提樹	渡部 量子	介護福祉士
菩提樹	クリスティン	//
菩提樹	荒木 志保	保育士
ケアプランセンター	地蔵堂保裕	介護支援専門員
本 部・事務局	藤原 正教	介護支援専門員